

# 平成25年度事業計画

## 1. 事業実施の方針

今年度はNPO法人としての活動を開始してから7年目になります。TPP問題や円安飼料高等不透明な状況も多いことから、各種の情報を収集すると共に畜産振興に向け行政・団体・業界等からの畜産に係る公募事業や調査及び研究の受託に努めます。また、実施に当たっては専門部会や希望会員による活動を積極的に推進します。

このため、公益社団法人千葉県畜産協会の指導の下、千葉県農場HACCP推進指導事業や国の飼養衛生管理強化対策等の事業の推進方法を充実し、家畜飼養、衛生環境等の指導力向上に努めるとともに畜産経営の向上等に向けての支援・推進します。

また、県や関係機関等が取組んでいる、発酵TMRの調査研究や6次産業化の普及推進に積極的な支援をするほか、生産者と消費者、学校等との交流事業を実施し、消費者への畜産理解と消費の拡大を推進し、児童生徒を対象に家畜と触れあう情操教育の場を提供します。

## 2. 事業の実施

(1) **千葉県農場HACCP推進指導事業**一部委託(公益社団法人千葉県畜産協会):23年~25年度  
本事業は(公社)千葉県畜産協会から事務の一部を受託し県内への農場HACCPの普及推進を図ることとして指導員の育成・派遣等を推進していますが、今年度が最終年度となることから、県内畜産農家への更なる普及と、現在、農場で取組んでいる農家へ内部検証等飼養衛生管理強化向上の支援に努めます。

(2) **平成24年度食の安全・消費者の信頼確保対策事業(家畜生産農場清浄化支援対策事業の内農場飼養衛生管理強化対策)** 農林水産省公募事業 平成24年度~

県内畜産農家のうち本事業で定めた一定規模の農場であって、生産者自ら飼養衛生管理の向上に取り組もうとしている農家等に対して、指定獣医師等を派遣し指導・支援を実施し、もって、県内における衛生管理の向上に努めます。今年度は2年目となるので、関係者や関係機関の理解・協力・支援を得て、広く農家への普及定着に向け更なる充実に努めます。

1) 指導推進計画の策定、指導チェック表の作成

①推進委員会・検討委員会等、②事業説明会等、③意向調査の実施

2) 飼養衛生管理強化推進講習会の開催：指導獣医師等の認定

3) 飼養衛生管理強化のための農場指導：60農場

(3) **畜産研修会**：千葉市内等で2回開催予定

(4) 人材情報システム運営及び畜産情報収集・提供事業

1) 当NPO法人のホームページの開設

2) 千葉県農業大学校から千葉県畜産協会に対して、平成25年度畜産部門12講座の非常勤講師について人材紹介の依頼があり、畜産人材バンク登録者の当NPO会員を紹介しました。

当NPO会員の活躍の場を広げるため、これからも各方面への人材提供に努めます。

(5) **畜産団体事務受託事業**

1) ちばフェルミエチーズネットワーク事務受託

ちばフェルミエチーズネットワークのチーズ製造に係る研修会や先進農場視察、出店等会員の活動・技術研修会等の支援に努めます。

2) 原発事故損害賠償事務

(公社)千葉県畜産協会や千葉県酪農農業協同組合等が窓口として取りまとめをしている農家の原発事故損害賠償について、要請があればNPO会員を派遣して事務処理に努めます。

(6) **消費者交流・動物情操教育事業**

1) (公社)千葉県畜産協会や千葉県馬事畜産振興協議会が実施する畜産フェアに参加して、消費者に対して畜産を正しく理解してもらうための広報に努めます。また、他の催しにも積極的に参加し、畜産相談等のコーナーを展開します。

2) 千葉県畜産協会や関係団体主催の畜産ふれあい体験交流研修会や親子料理教室・その他への積極的な参加を努めます。

(7) **調査・試験研究事業**

畜産振興を図るうえで、行政機関や研究機関・畜産団体等からの調査・研究事業を積極的

に受託、または協力・支援に努めます。

(8) **その他**

本会の目的を達成するために必要な事業の実施。

3. **理事会等の開催**

(1) **理事会等**

NPO円滑な活動を推進するため理事会等は適宜開催

(2) **各部会活動等**

各種事業を適正に実施するため、部会長等の指示のもと必要に応じて開催